

5. 外部英語検定試験の活用について

一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式、一般選抜後期において、出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点(一般選抜前期A方式は英語リスニングを除く)に上限20点を加点(一般選抜前期A方式は、加点後、英語リスニングの得点を加算し、最終的な「外国語」の得点とします)し、合否判定を行います。

活用できる外部英語検定試験と等級・スコア

外部英語検定試験

- ・実用英語技能検定試験(英検)(CBT、S-CBTを含む) 準1級以上
- ・実用英語技能検定試験(英検)(CBT、S-CBTを含む) CSEスコア2304点以上
- ・TOEFL iBT スコア72点以上
- ・TOEIC(L&R, S&W) スコア1095点以上
- ・IELTS(CDを含む) 5.5以上
- ・ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) B2 First以上
- ・ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) スケールスコア160点以上
- ・GTEC 1190点以上 ※4技能のオフィシャルスコア
- ・TEAP(4技能パターン) 309点以上
- ・TEAP CBT 600点以上

・本学が指定する外部英語検定試験のうち、複数の資格を取得していても、加点上限は20点とします。また、「外国語」の得点(一般選抜前期A方式は英語リスニングを除く)が、外部英語検定試験の活用による加点で200点を超える場合、「外国語」の得点は200点(満点)を上限とします。

等級・スコアについて

- ・外部英語検定試験の有効期限については、一律2020年4月以降に取得したものとします。
- ・等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りません。

資格取得等を証明する書類の提出方法等

- ・外部英語検定試験の活用を希望する場合は、出願時に届け出て下さい。出願後の追加・変更は認められません。
- ・資格取得等を証明する書類は、他の出願書類と一括して大学へ郵送して下さい。(コピー可、要・出身学校長の原本証明)原本証明については、インターネット等で検索して下さい。
- ・資格取得等を証明する書類は、事前に取り寄せておくようにして下さい。
- ・出願期間内に資格取得等を証明する書類が提出できない場合は、得点の加点は認められませんので注意して下さい。